

金井田さん、
お疲れさまでした！

長崎県松浦市との職員派遣交流終了

産業課 商工観光係 主事補 金井田 誠悟

横綱記念館において団体のお客様のガイドを務めました



私は福島町で一年間、産業課商工観光係に配属となり、観光や特産品振興の業務などに携わりました。また、大雪や、雪かきの体験など九州では滅多に体験できないこともこの一年間で多く体験できました。さらには、北海道内の様々な観光地に訪れることもでき、たくさんの思い出ができました。そのなかでも、私が特に思い出に残ったことを三つお話していきます。

一つめは、横綱記念館と青函トンネル記念館に来館された団体のお客様に、二大横綱の生い立ちや歴史、青函トンネル工事の内容や詳細を説明するガイドを務めたことです。紙芝居形式の説明や、クイズ形式にしたりすることでお客様からお褒めの言葉をいただくことも多くありました。さらに私自身もガイドをする上で様々な勉強をしたので、両横綱や青函トンネルについての知識を身につけることができました。

二つ目は、北海道内の道の駅を制覇できたことです。三か月間、土日休みを利用して道内を巡りました。それぞれの土地を訪れることで、その地域の特産品や観光地を知ることができ、仕事に通じることも含め、楽しみながら勉強することができました。

三つめは、福島町に新たなローカルフードを確立させる「フードツーリズムプロジェクト」を計画、実施したことです。このプロジェクトは、「アワビカレー」と「いかとんぴり入和風パスタ」を町内の飲食店で常時提供し、観光客の皆さまに食べてもらうことを目的としています。飲食店の皆さまを集めて説明会を開き、計画の内容を説明し、実際にカレーとパスタの試食をしてもらいました。その結果、多くの飲食店にご協力いただけることになりました。



福島町で過ごした日々を忘れずに頑張ります。そして、これからも友好市町の交流が続くようにと願っています。本当にありがとうございました。



道内道の駅制覇の記念品



大雪で埋もれた私の車



フードツーリズムプロジェクト説明会